

大正13 (1924) 年、川崎町と大師町、御幸村の合併で誕生した川崎市は、いよいよ市制100周年イヤーに突入し、7月1日に市制100周年を迎えます。人口5万人から始まった川崎市は、政令指定都市として人口154万人を擁する大都市に成長し、多くの先端産業が集積するとともに、スポーツ・音楽など多彩な魅力を持つ都市として、今なお成長を続けています。

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

絵本作家

かこさとしさんを知っていますか？

現在の福井県越前市生まれ。絵本「だるまちゃん とてんぐちゃん」など600点余りの作品をのこした絵本作家。大学卒業後、昭和電気（現在の株式会社レゾナック）に入社し、24歳の時に幸区に転居。仕事のあと、夜遅くまで紙芝居を手作りし、日曜日には三角広場（現在の古市場第2公園）などで子どもたちに披露していました。こうした幸区での地域活動の経験が、かこさんの絵本作家としての原点となりました。



かこさとし
(1926~2018)

幸区は川崎市誕生の地!?

川崎市のもととなった御幸村は明治天皇が梅の名所であった小向梅林に（行幸）御幸されたことにちなんで名付けられました。その村名を引継いで、「幸多い」地域にという願いから昭和47 (1972) 年に川崎市が政令指定都市に移行した際に「幸区」が誕生しました。

幸区の区章・シンボルマーク



幸区の頭文字「S」と無限大のマークをイメージしています。二つの輪は、区民の深いつながりと伸びゆく情報発信を表し、地域の温かい人情と未来都市への無限の可能性にあふれた区（まち）を象徴しています。区制20周年事業により決まりました。（平成5年1月1日制定）

<p>面積</p> <p>10.09km²</p> <p>7区中最小</p>	<p>人口</p> <p>172,558人</p> <p>令和6年1月1日現在 7区中最小</p>	<p>世帯数</p> <p>82,599世帯</p> <p>令和6年1月1日現在 7区中6位</p>	<p>町内会・自治会加入率</p> <p>67.0%</p> <p>令和5年4月1日現在 7区中1位</p>
--	--	---	---

イベント
カレンダー
Event calendar

年間を通してイベントが盛りだくさん！
ぜひご参加ください

春 夢こんさあと

気軽に良質な音楽を楽しんでいただけるランチタイムコンサートです。年8回程度、幸市民館等で開催しています。また、川崎市幸区チャンネル (YouTube) にて配信中。

春の動物園祭り

動物公園を身近に感じていただくため、春秋2回、飼育員の動物ガイド、動物公園の裏側を見学するバックヤードツアー、餌やり体験等を実施しています。

夏 科学とあそぶ
幸せな一日

慶應義塾大学、かわさき新産業創造センターと連携し、研究開発拠点「新川崎・創造のもり」を会場にした、子どもたちが科学の面白さを体感できるイベントです。

秋 さいわいにぎわいフェス

川崎駅西口周辺の事業者や地元町内会・商店街等と連携し、子どもから大人まで多世代が楽しむことができるイベントを開催します。

幸区民祭

幸区民みんなが楽しみ盛り上がるお祭りです。毎年10月、幸区役所や周辺施設を会場に、地域の団体の皆さんで作られる実行委員会主催で開催されています。

はぴ☆こん

音楽等の楽しむ機会を通じて、お互いを理解・尊重し、多様性を受け入れる「心のバリアフリー」を進めることを目的に開催する誰でも気軽に楽しめるコンサートです。

冬 観梅会

御幸公園では、梅の開花時期に合わせて、地域の方々と一緒に梅を楽しむイベントを開催しています。

さいわいハナミスキコンサート

川崎市にゆかりのある音楽活動団体に演奏の機会を提供するとともに、多くの方々に音楽に親んでいただくことを目的としてミュゼ川崎シンフォニーホールにてコンサートを開催しています。